

PCB含有安定器等荷姿登録業務

仕様書

京都府教育委員会

1 適用

本仕様書は、発注者と受注者が締結した契約に基づき、安定器、低圧コンデンサ、ウエス等の汚染物であるポリ塩化ビフェニル廃棄物（以下「PCB廃棄物」という。）を、環境省と中間貯蔵・環境安全事業株式会社（以下「JESCO」という。）が作成した「廃安定器の仕分けの徹底・促進について」及び「安定器・汚染物登録調査票記入要領」（以下、「JESCO要領」という。）に基づいて仕分けし、JESCOが指定するドラム缶及びペール缶（以下「指定容器」という。）に詰め替える作業及び搬入荷姿登録に必要となる調査票の作成業務に適用する。

2 法の遵守

発注者及び受注者は、処理業務の遂行に当たって、廃棄物の処理及び清掃に関する法律（昭和45年法律第137号）等の関係法令を遵守するものとする。

3 事業場、委託するPCB廃棄物の種類及び予定数量等

別紙のとおり

4 履行期間

契約締結の日から令和3年3月22日まで

5 委託内容

PCB廃棄物の仕分け詰替

(1) 作業計画書の提出

各保管事業場担当者と調整を行った上で、作業計画書（作業スケジュール、従事者氏名等を記載すること）を作成し、発注者の承認を得ること。

(2) 作業時間及び資機材の搬入等

作業できる時間帯は、原則として月曜日から金曜日まで（祝日を除く。）、午前9時から午後5時までとする。ただし、保管事業場担当者との協議が整った場合は別の日付とすることができる。

また、資機材の搬入等で駐車スペース等を使用するときは、あらかじめ、保管事業者の承認を受けること。

(3) 仕分け詰替作業

PCB廃棄物は、「廃安定器の仕分けの徹底・促進について」及びJESCO要領に基づいて仕分け（PCB非含有機器とPCB含有機器の仕分け（解体作業は含まない。））及び分別（安定器、低圧コンデンサ、汚染物等）を行い、保管場所から搬出が可能であるように、効率的に指定容器に詰替を行うこと。なお、指定容器は受注者が準備すること。

また、詰替が完了した指定容器については、重量を計測している様子や詰替が行われたPCB廃棄物の種類がわかるよう写真撮影などを行い、搬入荷姿登録ができる状態にしておくこと。

なお、PCB非含有機器として仕分けられた機器については、発注者の指示する場所に移動させること。

(4) 重量 3 kg 以上の小型コンデンサ等の分別

- ① 保管中の P C B 廃棄物の中に、無害化処理認定施設で処理を行う必要のある低濃度 P C B 廃棄物、J E S C O 大阪 P C B 処理事業所で処理を行う必要のある小型コンデンサ等が含まれていたときは、指定容器への詰替を行わないこと。
- ② 受注者において、明らかに P C B 非含有機器と判断できるが P C B 油（疑い）等で汚れが著しいものは、P C B 廃棄物として取り扱うこととする。
- ③ 分別された低濃度 P C B 廃棄物及び J E S C O 大阪 P C B 処理事業所で処理を行う必要のある小型コンデンサ等は、その別がわかるように、発注者の指示する場所に移動させること。

(5) 汚れの著しい保管容器の取扱い

J E S C O 北九州 P C B 処理事業所及び J E S C O 大阪 P C B 処理事業所で処理可能な保管容器が油等で著しく汚れているときは、ウエス等の汚染物とともに混載して、効率よく指定容器に詰替を行うこと。

また、適宜、切断又は破碎などを行い、減容化して、ドラム缶に詰替を行うこと。

なお、それ以外の保管容器は、発注者が指定する場所に移動させること。

おって、J E S C O 大阪 P C B 処理事業所で処理を行う必要のある機器等については、重量の確認を行うこと。

6 業務完了報告

P C B 廃棄物の仕分け詰替

受注者は発注者から委託された P C B 廃棄物の仕分け詰替が終了した後、速やかに業務終了報告書を作成し、搬入荷姿登録に用いる調査票 2 部とともに発注者に提出すること。

7 協議

この契約に定めのない事項又は本契約（仕様書の記載事項を含む）の各項目に関する疑義が生じたときは、関係法令に従い、その都度発注者、受注者が誠意をもって協議し、これを取り決めるものとする。

以 上